第25回 NCGM研究所セミナー

NCGM seminar series

■ 演者

くめ　しょうえん

粂　昭苑　先生

東京工業大学
大学院生命理工学研究科　教授

■ 演題

多能性幹細胞を用いた糖尿病の再生･創薬研究

ES細胞やiPS細胞のような多能性幹細胞から、発生分化の分子機序を利用して試験管内において膵臓のβ細胞を分化誘導する研究が進められています。しかし、この手法では胚発生で分かっていないものには適用できない。最近、膵β細胞への分化に関与する未知な分子を同定するために、低分子化合物ライブラリーをスクリーニングしたところ、神経伝達物質の一種であるモノアミンが膵β細胞への分化を抑制するシグナルとして同定した。

一方、未分化ヒトES/iPS細胞における代謝的特性として、高いメチオニン要求性を見出した。本講演では、我々の知見を紹介し、再生医療への展望を議論したい。

■ 日時

2016年2月22日（月）
17:00～18:00
＊入場無料

■ 場所

国立国際医療研究センター
研究所AB大会議室
＊国府台中継予定

■ 最近の代表論文

J. Mol. Cell Biol. 6, 394-408, 2014
Cell Metab. 19, 780-794, 2014
Nat. Chem. Biol. 10, 141-148, 2014

皆さまのご参加をお待ちしております

主催･連絡先:
国立国際医療研究センター研究所長　清水孝雄　EXT#3001